



国営みちのく杜の湖畔公園

Michinoku Lakewood N.G.P

NEWS RELEASE

東日本復興支援プロジェクト「花譜」(Harmony with Nature for the Future)

みちのく公園から、石巻南浜津波復興祈念公園予定地に スイセン1万球を植栽。花風景でかつての街の暮らしの記憶を伝えます。

国営みちのく杜の湖畔公園では、東日本大震災の記憶を忘れず震災からの復興を応援する取り組みとして、震災の年、平成23年11月から公園に2万球のスイセンを植栽して、全長64m、総延長500mの「フェニックス(不死鳥)」の地上絵を描き、スイセンの地上絵から掘り上げた球根を被災地に植栽するプロジェクト“花譜(はなふ)”を実施しています。

第6回目の今年も、スイセンの地上絵から掘り上げた球根その他合計1万球を、宮城県石巻市の「石巻南浜津波復興祈念公園」予定地の、かつての街路沿いに植栽します。来春には街路沿いに開花したスイセンの花が、震災前の「街の暮らしの記憶」を伝えます。

スイセンの植栽活動ボランティアには、みちのく公園所在地で石巻市と親交の深い地元川崎町のみなさん。宮城県内、球根植栽場所の石巻市のみなさんを始め、全国から訪れるボランティアのみなさんに御協力頂いて実施します。

◎スイセンの掘り上げ

日時 平成28年11月5日(土) 13時30分～15時00分

場所 国営みちのく杜の湖畔公園花木園(南地区)

◎スイセンの植栽と復興祈念公園予定地内の震災伝承施設等見学

日時 平成28年11月6日(日) 10時～13時

場所 宮城県石巻市「石巻南浜津波復興祈念公園予定地」

石巻南浜津波復興祈念公園予定地で開花したスイセン (H28.4月)



ニュースリリース配信先: 宮城県政記者クラブ・仙台市政記者クラブ・東北電力記者クラブ・石巻記者クラブ・仙南記者クラブ
山形県政記者クラブ・山形市政記者クラブ・福島県政記者クラブ・福島市政記者クラブ

問い合わせ先

【国営公園事業に関すること】

国土交通省 東北地方整備局 東北国営公園事務所
〒989-1505 宮城県柴田郡川崎町大字小野字二本松53-9
Tel. 0224-84-6211(代) Fax 0224-84-6214
担当 調査設計課長 島田 正義(内線351)
建設監督官 長谷川 守信(内線541)

【スイセン植栽活動に関すること】

国営みちのく杜の湖畔公園 みちのく公園管理センター
左に同じ
Tel. 0224-84-5991(代) Fax 0224-84-5992
担当 副管理センター長 内山 誠司
利用サービス担当リーダー 土方 敏彦

活動テーマは「花風景でかつての町の暮らしの記憶を伝えます」

みちのく公園から被災地にスイセンを植栽する復興支援活動“花譜”。6年目の今年は、みちのく公園で掘り上げたスイセンの球根を石巻市の「石巻南浜津波復興祈念公園予定地」内で元の街路に沿って球根1万球を植栽し、震災前の「街路の形を再現」して、かつての町の暮らしの記憶を伝えます。

今年植栽したスイセンが咲く来春、かつての南浜地区の街路沿いに咲くスイセンの花風景を訪れた方々一人一人の記憶に残していただければと、今回のテーマといたしました。

植栽活動は2日間を予定し、1日目は国営みちのく杜の湖畔公園でのスイセンを掘り上げ、2日目に石巻市でのスイセンの球根植栽を実施いたします。

1日目：スイセン(球根)の掘り上げ作業

日 時：平成28年11月5日(土) 13時30分～15時00分

会 場：国営みちのく杜の湖畔公園 花木園

内 容：フェニックスを模っているスイセン2万球の中から4000球を掘り上げます。

掘り上げた場所には、新たに4000球のスイセンを植栽します。

参加予定：約100名(当日の公園利用者、ボランティア参加者(宮城県内外・石巻市民)、東京観光専門学校、他)



ラインハルトアーリーセンセーション



ヤングスター



アイスフォーリス

2日目：スイセンの植栽作業

日 時：平成28年11月6日(日) 10時00分～13時00分

会 場：石巻南浜津波復興祈念公園予定地(宮城県石巻市)

内 容：石巻南浜津波復興祈念公園予定地にスイセンの球根1万球の植栽を行います。

植栽終了後、希望者に震災伝承スペース周辺の案内と説明を行います。

参加予定：約200名(宮城県内外及び石巻市民ボランティア80名、東京観光専門学校40名、その他80名)

主 催：一般財団法人公園財団

共 催：国土交通省東北地方整備局東北国営公園事務所

ジェイアール東日本コンサルタンツ株式会社

学校法人東京観光専門学校

協 賛：アサヒビール株式会社仙台支社、株式会社サカタのタネ、宮十造園土木株式会社

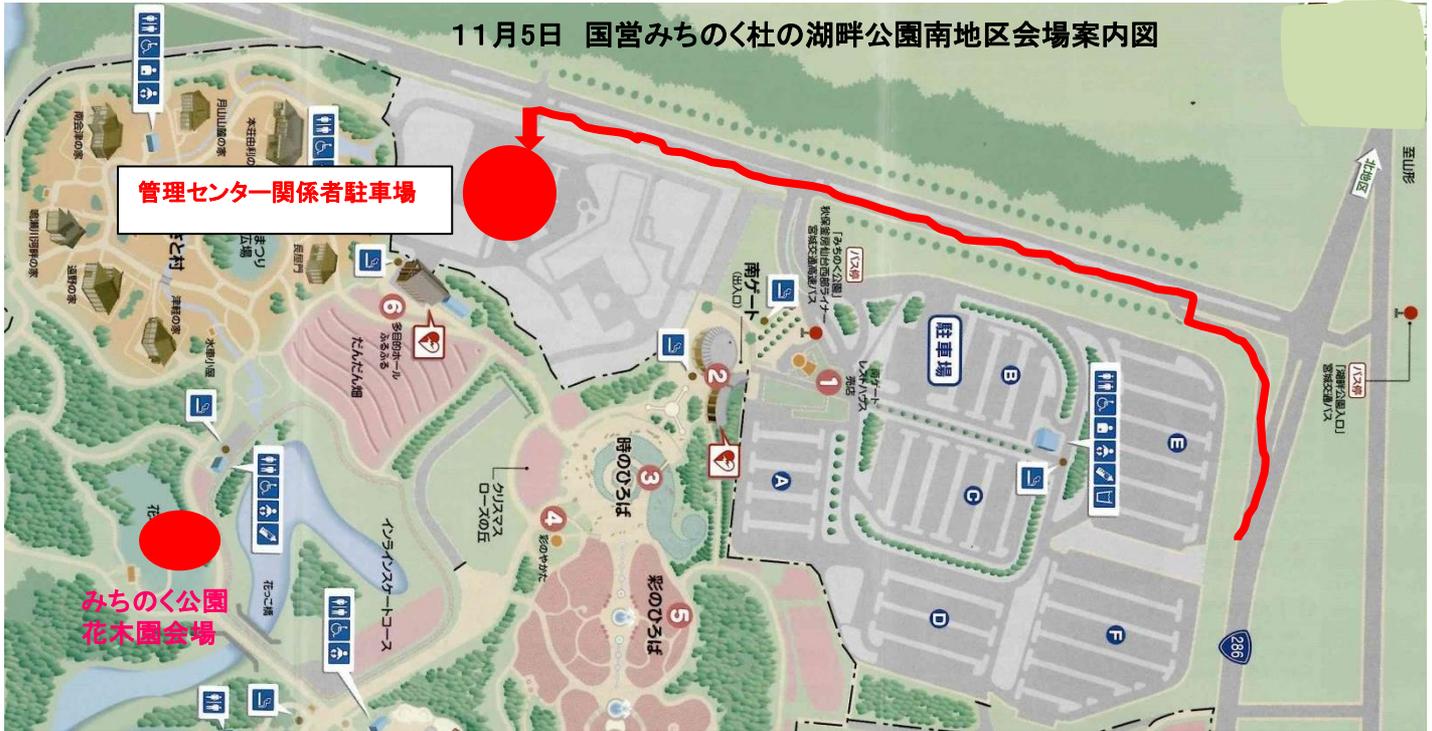
協 力：公益社団法人宮城県観光連盟、一般社団法人日本造園建設業協会東北総支部、

がんばろう石巻、みらいサポート石巻、みやぎ観光復興支援センター

後 援：宮城県、石巻市、川崎町

当日会場御案内図(11月5日・6日)

11月5日 国営みちのく杜の湖畔公園南地区会場案内図



11月6日 石巻南浜津波復興祈念公園予定地会場案内図



関係者駐車場の住所は: 宮城県石巻市雲雀野町1丁目の県道240号線沿いです

平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、地震と津波による未曾有の災害をもたらしました。このニュースを見て私達は、多くの人に参加できる復興支援活動として“花緑”をテーマにしたツーリズムに着目しました。自然に対する畏敬の念を忘れず、また人間も自然の一部であることを忘れないために、この大震災の記憶と共に、海と共存することの大切さや厳しさを語り継ぐことが大切だと考えました。

そこで、この取組を

「Harmony with Nature for the Future」
⇒「HaNaFu:花譜(はなふ)」

とし、未来へ向けて、山と平地、そして海とが人々の暮らしと調和し、心地よいリズムを奏でて欲しいと願い、私たちは、この震災で亡くなられた方と行方不明の方のために、被災地東北にある唯一の国営公園「国営みちのく杜の湖畔公園」において、「希望」の象徴でもある水仙の球根約2万球を不死鳥(フェニックス)の形に植えました。(平成23年11月)

その上で、同公園に植えた水仙の球根(2万球)の一部を掘上げ、他の被災地へ届け、咲かせることで、「フェニックスが被災地に飛んでいき花を咲かせる」という構想のもと、「国営みちのく杜の湖畔公園」を花緑ツーリズムのゲートウェイ(入口施設)として、今後とも復興支援活動に取り組んでいきたいと考えています。

2万球のスイセンで描いた“フェニックス”



2011年～2015年までの取組みについて

“花譜” Part 1 水仙で復活する地上絵

2011年11月18日～19日
国営みちのく杜の湖畔公園
および七ヶ浜町



“花譜” Part 2 被災地へ飛び立つ不死鳥

2012年11月9日～10日
国営みちのく杜の湖畔公園
および石巻市県道中央分離帯



“花譜” Part 3 世界へ飛び立つ不死鳥 (慶長使節400周年)

2013年11月9日～10日
国営みちのく杜の湖畔公園および
石巻市サン・ファン・ヴァウティスタパーク



“花譜” Part 4 車窓から見える花風景

2014年10月18日～19日
国営みちのく杜の湖畔公園
および東松島市JR仙石線沿線



“花譜” Part 5 復興の花風景

2015年10月31日～11月1日
国営みちのく杜の湖畔公園
および石巻南浜津波復興祈念公園予定地

